

けいなわ きのかわ
京奈和自動車道 紀の川IC(出入口)路面変状により通行止め(第9報)
～ 通行再開の見込みについて ～

令和6年11月1日に開催した京奈和自動車道紀の川IC路面変状対策検討委員会(第3回)(座長 京都大学名誉教授 大西有三)において、復旧工事完了後は速やかに交通開放することを確認しました。

紀の川ICの通行再開は、復旧工事が完了する令和6年12月中を予定しています。

京奈和自動車道紀の川IC路面変状対策検討委員会の結果

○紀の川ICの交通開放について

- ・前回委員会で決定した対策工法による復旧工事が、設計どおり実施され、工事期間中のモニタリング計測において異常が確認されていないため、工事完成(令和6年12月中を予定)をもって交通開放することを確認した。

○今後について

- ・ステップ1※2による通行再開後は、ステップ2※の恒久対策を推進するとともに、恒久対策が完了するまでは引き続きモニタリング計測を実施する。

※：別紙1を参照

「京奈和自動車道紀の川IC路面変状対策検討委員会」は、令和5年12月5日に京奈和自動車道紀の川IC(和歌山県紀の川市池田新地区)において、ランプ部に確認された路面変状に対して、その発生に至った原因究明及び対策について技術的な検討を行うことを目的とする委員会です。

■管内の状況について

- 道路情報提供システム <<https://www.road-info-prvs.mlit.go.jp/roadinfo/pc/>>
- 和歌山河川国道事務所X(旧Twitter) <https://twitter.com/Mlit_Wakayama>
- 和歌山河川国道事務所ホームページ <<https://www.kkr.mlit.go.jp/wakayama/>>

<取扱い>

<配布場所> 和歌山県政記者クラブ、和歌山県政放送記者クラブ
和歌山県地方新聞記者クラブ、
近畿建設記者クラブ、大手前記者クラブ

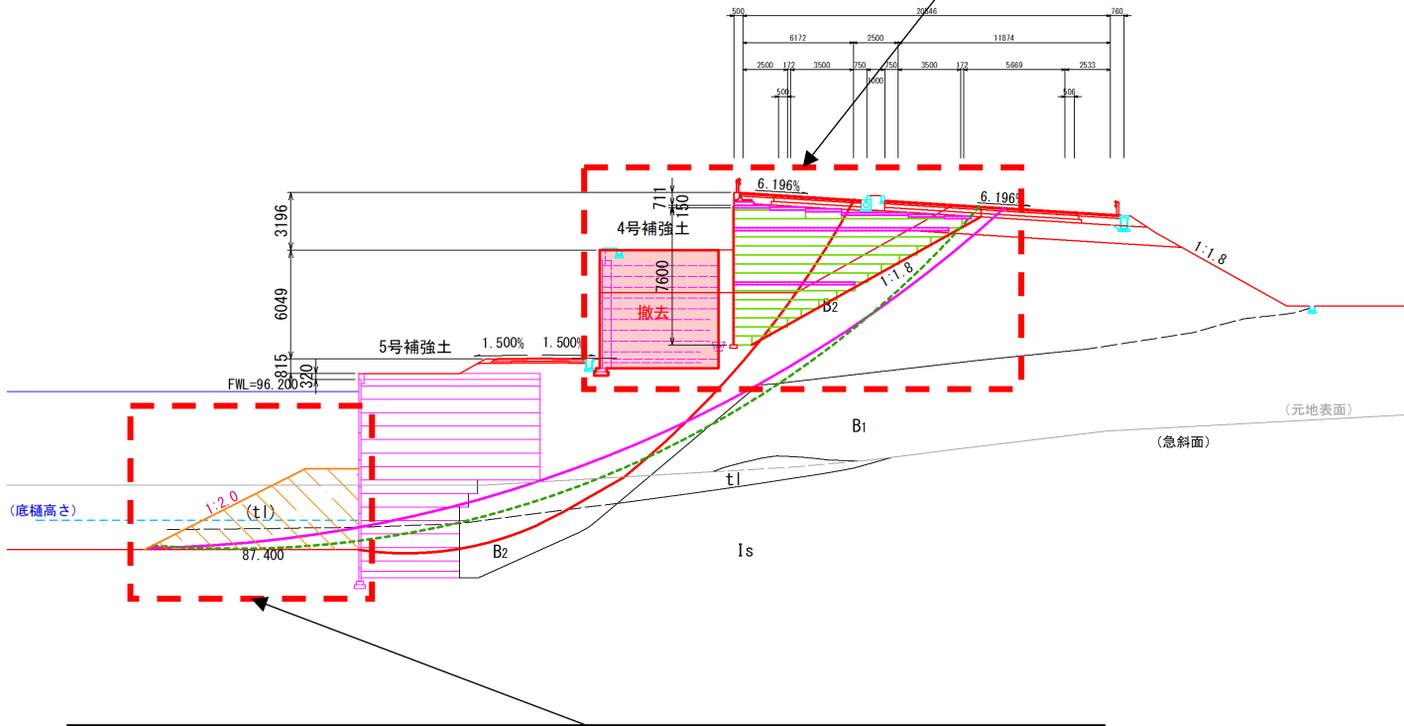
<問合せ先> 国土交通省 近畿地方整備局 和歌山河川国道事務所
副所長 林 茂視 (内線 205)
総括地域防災調整官 井田 卓 (内線 207)
TEL 073-424-2471 (代表)

対策工法について

■対策工法（標準断面）

【対策内容】 **令和6年12月中**
 ステップ1 **工事完成予定**
 既設の4号補強土を撤去し、新たに軽量盛土工によりランプ部を構築

標準断面図



【対策内容】
 ステップ2
 恒久対策として地すべりを抑止するための押え盛土工法等を約90m実施



撮影：令和6年11月1日